

製品名: AMPK ベータ 1 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM03614

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 30 kDa; Observed MW: 38 kDa

抗原情報

遺伝子名	PRKAB1
別名	5' '-AMP-activated protein kinase subunit beta-1; AMP-activated; noncatalytic; beta-1; AMPK; AMPK beta 1 chain; AMPK subunit beta-1; AMPK-BETA-1; AMPKb; HAMPKb; PRKAB1
遺伝子 ID	5564
SwissProt ID	Q9Y478
免疫原	ヒト AMPK ベータ 1 の合成ペプチド

背景

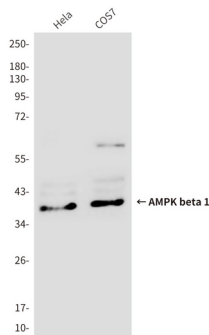
AMP 活性化プロテインキナーゼ (AMPK) は、酵母から植物、動物に至るまで高度に保存されており、エネルギー恒常性の調節にお

いて重要な役割を果たしています。AMPKは、触媒 α サブユニットと調節 β サブユニットおよび γ サブユニットからなるヘテロ三量体複合体であり、各サブユニットは2つまたは3つの異なる遺伝子 ($\alpha 1, 2$; $\beta 1, 2$; $\gamma 1, 2, 3$) によってコードされています。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



AMPK ベータ 1 抗体を使用した HeLa、COS7 溶解物中の AMPK β 1 のウエスタン ブロット分析。